

電波時計について

電波時計とは

電波時計は、正確な時刻およびカレンダー情報をのせた標準電波を受信することにより、自動的に表示時刻を修正し正確な時刻をお知らせします。

標準電波とは

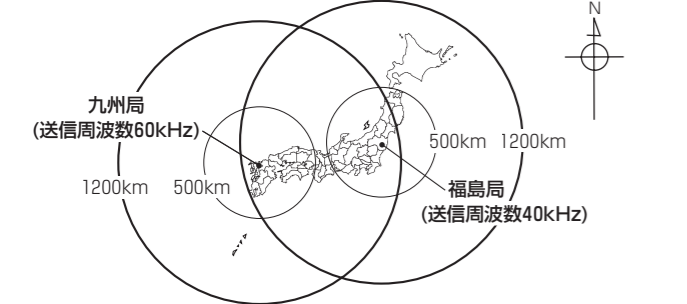
標準電波(JJY)は、日本標準時(JST)をお知らせするために、通信総合研究所が運用している電波です。標準時の信号は、通信総合研究所の維持する国家標準により常に高い精度に保たれています。 ※標準電波の時刻情報は、およそ10万年に1秒の誤差という「セシウム原子時計」によるものです。

標準電波送信所は、福島県の「福島局:おたかどや山標準電波送信所」と佐賀県と福岡県の県境にある「九州局:はかね山標準電波送信所」の2カ所あります。

標準電波の詳細については、通信総合研究所のホームページをご覧ください。(http://jijy.crl.go.jp)

電波の受信範囲について

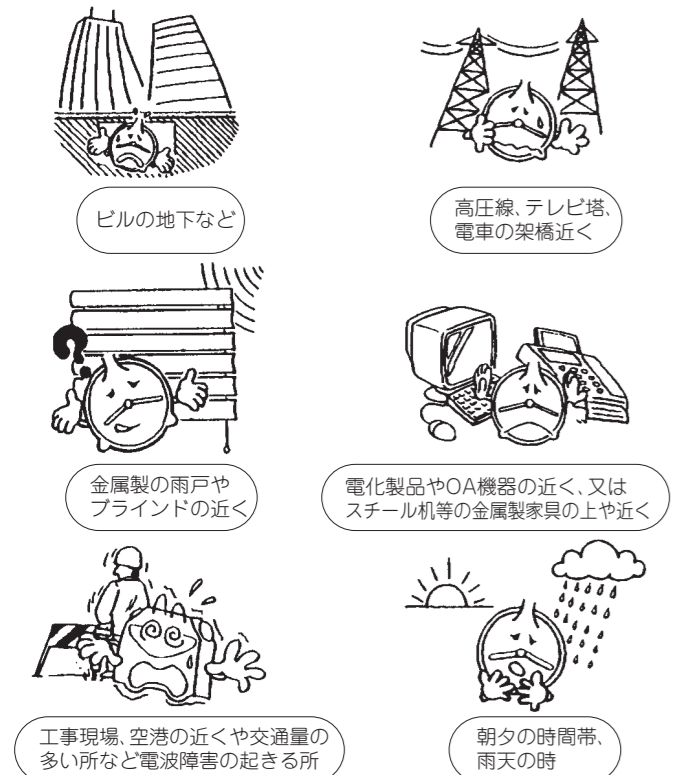
条件のよい時は、送信所から約1200km離れた場所でも受信可能と想定されます。ただし、受信範囲であっても電波障害(太陽活動、季節、天候、置き場所、時間帯(昼/夜)あるいは地形や建物の影響など)により、受信できないことがあります。



この時計は福島局と九州局に対応しており、標準電波を自動選択して受信します。

受信しにくい環境

次のような場所では受信できない場合があります。



※受信範囲内であっても、設置場所、時計の向き、地形や建物の影響などの環境条件では受信できない場合があります。

※電波障害により、誤った受信をした際に、誤った時刻を表示することがあります。

アフターサービスについて

この時計のアフターサービスは、お買い上げ販売店がいたします。

次の記載事項と保証書をよくお読みの上、ご利用ください。

●修理部品などの保有について

この時計の修理用性能部品(電子回路)は製造打ち切り後、3年間を基準に保有しています。ただし、外装部品(ケース等)の修理には、類似の代替品を使用させていただくこともあります。なお、都合により商品を現品交換させていただく場合があります。

●修理可能期間などについて

無料保証期間が過ぎても、この時計の性能部品保有期間中は、原則として有料修理が可能です。ただし、修理には販売店と修理工場の往復運賃・諸掛り費用も加わり、商品により修理代金が高額になる場合がありますので、販売店とよくご相談ください。

●転居または贈答品の場合

転居または遠隔地からの贈答品で、お買い上げ販売店でのアフターサービスが受けられない場合、お客様相談室にご相談ください。

(保証期間中の場合は、販売店の保証書が必要です。)

お問い合わせについて

アフターサービスなどについてご不明なことがありましたら**お客様相談室**にお問い合わせください。

お買い上げの製品に関するお問い合わせに際しては、この商品の製品番号「8RZ002-B」をお伝えください。

■お客様相談室 フリーダイヤル ☎0120-557-005
☎330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋1-299-12

札幌支店 ☎003-0030 札幌市白石区流通センター1-6-2 ☎(011)863-3788
仙台支店 ☎983-0045 仙台市宮城野区宮城野 2-10-36 ☎(022)291-3235
北関東支店 ☎370-0862 高崎市片岡町3-2-12 エコマツヨリF ☎(027)322-7892
東京支店 ☎110-0005 台東区上野6-16-22 上野TGBビル5F ☎(03)5807-7814
名古屋支店 ☎460-0008 名古屋市中区栄 5-19-31 ☎(052)264-4581
大阪支店 ☎542-0081 大阪市中央区南船場 2-7-30 ☎(06)6264-2388
広島支店 ☎730-0054 広島市中区南千田東町 1-12 ☎(082)244-7774
福岡支店 ☎816-0097 福岡市博多区半道橋 1-11-14 ☎(092)471-5585

所在地・電話番号が変更になることがありますのでご了承ください。
〒0402 東京都千代田区千代田1-1-1 Y0402

発売元 **リズム時計工業株式会社**
本社 〒330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1-299-12
http://www.rhythm.co.jp

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ず守ってください。

■表示の説明について

表示内容を無視して、誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、下記の表示で区分して説明しています。

	この表示は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	この表示は「傷害を負う可能性または物的傷害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、下記の表示で区分して説明しています。(表示の一例です。)

	この表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

■アルカリ電池について

	●電池からもれた液が眼に入った場合は、失明するおそれがありますのですぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください。また、皮膚や衣服に付着した場合は、水で洗い流してください。 ●ショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。液もれ、発熱、破裂の原因になります。
--	--

■電池について

	電池の使い方を間違えると、発熱、破裂の危険や液もれにより人体や時計周りを傷めることがあります。 ●+(プラス)、-(マイナス)を逆に入れないでください。 ●新しい電池と使用した電池や種類の異なる電池の混用はしないでください。 ●指定された電池を使用してください。 ●使い切った電池は速やかに取り出してください。 ●長時間使用しない場合は、電池を取り出してください。 ●電池交換時は、すべて新しい電池とお取りかえください。 ●電池交換時は、電池と時計の端子(接触部)の汚れを落としてから入れてください。
--	---

	分解したり改造しないでください。故障の原因になります。
--	-----------------------------

■液晶表示板について

	液晶には毒性が含まれていますので、破損等でもれた液には直接ふれないようにしてください。
--	---

■販売店の方へ

この保証書は、お客様へのアフターサービスの実施と責任を明確にするものです。ただし、貴店で別に保証書を発行する場合は、この限りではありません。

■次のような場合には、保証期間中でも有料修理になりますので、ご注意ください。

- 保証書のご提示がない場合。
- 保証書の※欄に記入・捺印のない場合、字句を書きかえられた場合。
- お買いあげ店以外の販売店にご依頼の場合。
- お客様のお手元に渡ってからのお取扱い中、及び輸送中、落下など異常な衝撃による故障、または損傷。
- 天災・火災または異常な塩分・酸・蒸気・熱・有毒ガスなどの影響による故障、または損傷。
- お客様による修理・改造などが原因で故障した場合。

受付年月日	修理内容	確認印

■使用場所について

	下記のような場所では使わないでください。 機械やケース、電池の品質が低下し、精度不良や時計、電池の寿命が短くなります。 ●温度が+40℃(40度)以上になる所。例えば、長時間直射日光のあたる所。暖房器具等の熱風や火気に近い所。 ●温度が0℃(0度)以下になる所。(プラスチックの部品や電池の劣化が起きることがあります。) ●ほこりが多く発生する場所。(空気中のちり等が機械部にたまって、時計が止まることがあります。) ●テレビ・OA機器・オーディオのそばなど強い磁気が発生する所。(磁力の影響で、時計の進みや遅れが生じたり、止まることがあります。) ●車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。 ●浴室など、湿気の多い所。 ●温泉場など、ガスの発生する所。 ●多くの油を使用する所。 (霧状になった油分がケースや機械部に付着し、汚れや止まりの原因になります。) ●プラスチック製の時計の場合、軟質のポリ塩化ビニルの上に長い間置くと、相互に色移りしたり、付着することがあります。
--	---

■お手入れについて

- 汚れがひどい時は、水でうすめた中性洗剤や石けん水を、やわらかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。
- ケースなどのよごれ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は、使用しないでください。

GUARANTEE 保証書				
この時計は、通常のお取扱いにおいて、万一定保証期間内に自然故障がおきた場合、本保証書を添えて時計お買いあげの販売店にご持参くだされば、無料修理・調整いたします。尚、本保証書の発行によりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。この保証書は、お買いあげ店で発行いたします。必ず※印欄の記入・捺印をお確かめのうえ大切に保存してください。				
※品名・型番				
※保証期間	お買いあげ	年	月	日より 1年間
お客様ご氏名	ご住所			様
TEL ()	-			
※販売店所在地				
※店名				
本保証書は再発行いたしませんので、大切に保存してください。 ●部品の保証期間などアフターサービスについては、取扱説明書に記載してあります。●この保証書は国内のみ有効です。 This guarantee is valid only in Japan. ※印は販売店記入				

取扱説明書番号 8RZ002-B2

CITIZEN® 取扱説明書／保証書

アフターサービスについて

お買い上げいただきありがとうございます。
●お使いになる前に、この説明書をよくお読みください。
●お読みになった後も、必ず保存してください。

■電波時計の海外での使用について

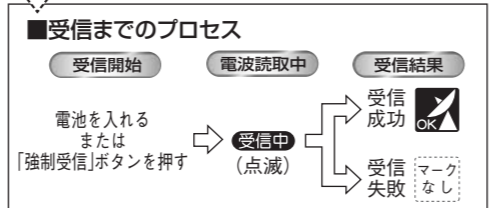
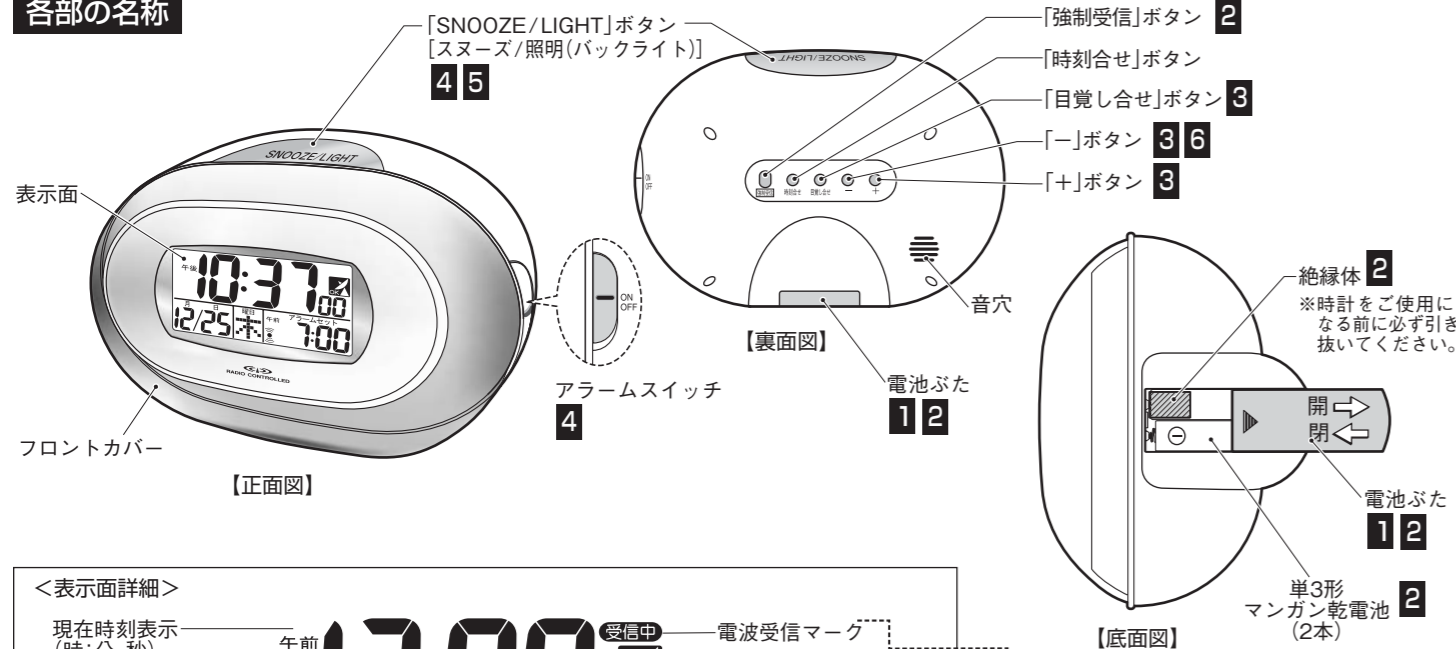
この製品は日本国内用です。海外での使用には適していません。手動で時刻合わせをして使用していても、まれに日本標準時を受信し、日本の時刻を表示してしまう恐れがあります。

■Regarding Overseas Usage of The Radio Wave Clock
This clock is intended for use within Japan. It is not suited for overseas use. Even if the time is adjusted manually, Japan time may still be displayed due to infrequent reception of Japan standard time signals.
This clock can only receive Japan Standard Time signals.

CITIZEN. はシチズン時計株式会社の登録商標です。

時計のご使用方法

各部の名称



※電波を受信できなかった場合

電波を受信できなかった場合、窓際などの受信しやすいところで再度受信を試みてください。
また、一般に夜間になると電波を受信しやすくなりますので、そのままの状態にしてください。受信できる可能性が高くなります。

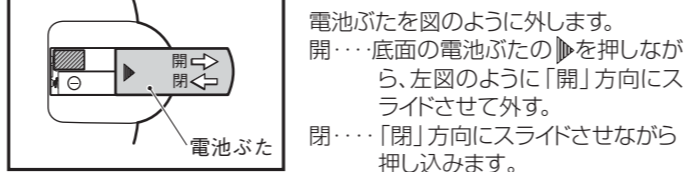
受信できない場合の手動による時刻の設定方法

- 受信に成功している場合は、この操作はしないでください。
- 電波を受信できない場合の時刻精度は、平均月差±30秒になります。

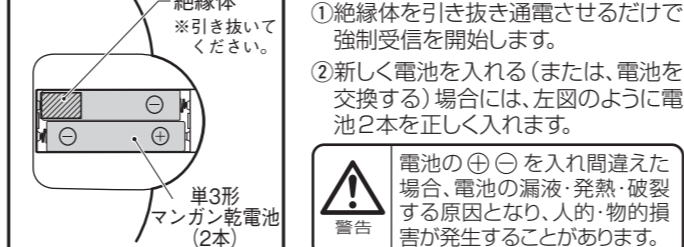


※手動セットモード状態で、約30秒間ボタン操作をしない場合、手動セットモードは自動的に解除されます。
※手動セットモード状態では「強制受信」ボタンを押しても作動しません。

1 電池ぶたを外します



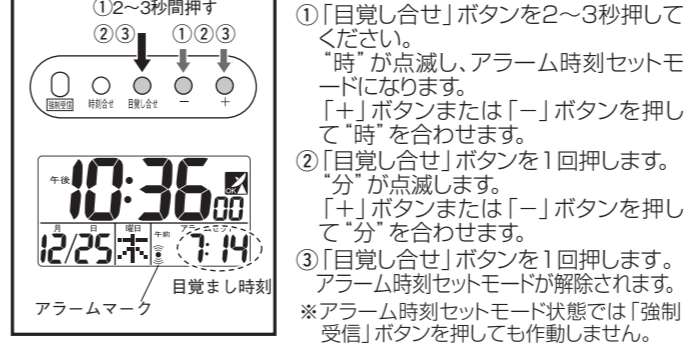
2 電池を入れ電波の受信を開始します



- ③ビーと確認音となり、受信を開始し、「受信中」の文字が点滅します。大きな音が出ますのでご注意ください。
- ④電池ぶたを取り付けます。
- ⑤時計が電波を受信しやすい場所(窓際など)に設置してください。
- ⑥受信結果を確認します。受信に要する時間は最長14分間程度です。

- 受信に成功した場合、 が点灯します。
 - 受信に失敗した場合、 は表示されません。
 - 受信に失敗した場合は、およそ1時間ごとに受信を試みます。(受信に失敗した場合、最大4回繰り返します)
 - すぐに、再受信を試みたい場合は、「強制受信」ボタンを押してください。
- 受信に成功しない場合は、「※電波を受信できなかった場合」をお読みください。

3 アラーム時刻のセット方法について



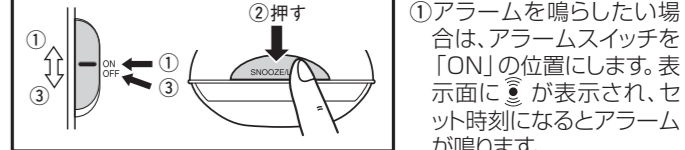
「+」ボタン及び「-」ボタンの使い方

- 「+」ボタンを1回押すと1つだけ進みます。押し続けると早送りで進みます。
 - 「-」ボタンを1回押すと1つだけ戻ります。押し続けると早送りで戻ります。
- *アラーム時刻セットモード状態で、およそ30秒間ボタン操作をしない場合、アラームセットモードは自動的に解除されます。
*時計表示の工場出荷時の初期設定は、[午前]12:00、1/1、水、(アラームセット)午前12:00]です。

静電気による誤動作について

静電気により、内蔵されているマイコンが誤動作し、時刻違いなどが発生することがあります。この場合は、一度電池を取り出してから1の手順から操作してください。

4 アラームの使い方、スヌーズの使い方



- 【スヌーズ機能】
- ②アラームが鳴っている時「SNOOZE/LIGHT」ボタンを押すとアラームは止まります(このとき は点滅しています)が、約3分後にスヌーズ機能が作動してまた鳴り出します。(※この機能は繰り返し7回までご使用になれます。)
 - ③アラームを完全に止めたい場合は、アラームスイッチを「OFF」の位置にしてください。
- ※鳴り止め操作をしない場合、アラームが鳴り始めてから約2分後に自動的に止まります。(アラームオートストップ機能)
※アラームは翌日のアラームセット時刻に再び鳴ります。(アラームスイッチを「OFF」にしない場合)
※アラームが鳴っているとき、またはスヌーズ中(が点滅しているとき)は強制受信、時刻合せ、目覚し合せ、「+」ボタンは作動しません。

5 照明(SNOOZE/LIGHTボタン)について

「SNOOZE/LIGHT」ボタンを押すと、表示面が約3秒間照明(バックライト)されます。照明は暗いところで確認してください。
※液晶表示は、下方から見ると(目の位置より上にする)見えにくくなります。

6 12時間/24時間表示の切り替え

通常の時時刻表示状態で「+」ボタンを押すと、12時間制と24時間制を交互に切り替えることができます。12時間制では、「午前」または「午後」が表示されます。

Q & A

Q マークが表示されない。
A 標準電波を受信できる環境にないことを表しています。対策 次のようなことを試してください。
1. 窓の側など比較的電波の届きやすいところで試してみる。(場所により、電波の状態が変わります)
2. 朝夕および雨天など電波が弱まる時を避けて試してみる。(時間帯や天候によっても電波の状態が変わります)

Q マークが消えた。
A 標準電波を受信した後、24時間以上受信に成功しなかったことを意味します。もう1度受信すると復帰します。マークが消えてもクォーツ精度で時計は動いています。

Q マークが後日表示された。
A 最初は マークが表示されなくても、後に再受信に成功すると表示されます。

Q 受信できてもテレビやラジオ、電話の時報サービスと一致しない。
A まれに誤受信や時計の修正タイミングにより一致しないことがあります。
●±1秒以内の表示誤差があります。これは故障ではありません。
●1秒を超える進み・遅れの場合は、電波ノイズにより誤受信した可能性があります。強制受信ボタンを押してください。誤受信を繰り返す場合は設置場所を変えてください。

Q 目覚ましセットした時刻に鳴らない。
A 次の点を確認してください。
1. 目覚まし時刻の午前と午後の表示が逆になっていませんか? 逆になっている場合は再セットしてください。
2. アラームマークが表示されていますか? 表示されていない場合は、アラームスイッチを「ON」にしてください。

Q 目覚ましを止めてもまた鳴る。
A スヌーズボタンを押して止めた場合、約3分後に再び鳴ります。目覚ましを完全に止めるには、アラームスイッチをOFFにしてください。

Q 目覚ましはどれくらい鳴り続けるのか?
A 目覚ましは約2分間鳴ると自動的に止まります。

Q 今まで受信できていたのに、急に受信できなくなった。
A 標準電波を送信している設備の定期点検や落雷などの影響で停波(送信停止)することがあります。停波に関する情報は「通信総合研究所」のホームページに掲載されてます。
ホームページアドレス <http://jty.cri.go.jp>

製品仕様

時間精度	●標準電波の受信に成功している場合 表示精度: ±1秒 ●標準電波を受信できなかった場合 平均月差: ±30秒以内(常温中)
使用温度範囲	-10℃~+50℃(0℃~+40℃表示可読範囲)
使用電池	1.5V 単3形マンガン乾電池(JIS規格 R6P) 2本
電池寿命	約1年間(目覚ましとバックライトを1日1回使用した場合) ●目覚まし1回 30秒 ●バックライト点灯1回約3秒
機能	●時計機能 : 12時間(午前、午後表示)/24時間表示切替(時、分、秒表示) ●カレンダー表示 : 西暦、月、日、曜日(月、火、水、木、金、土、日)表示範囲(2000年1月1日~2099年12月31日)(うるう年は自動調整) ●目覚まし鳴り時間: 約2分間(アラームオートストップ機能) ●スヌーズ機能 : スヌーズ間隔 約3分間連続使用で7回まで可 ●バックライト色 : グリーン ●自動電波受信 : 1日8回(受信に要する時間2~14分) ●アラーム音 : 電子音(4段階)

●時計に付いている電池は、工場出荷時に入れていますので、電池寿命が製品仕様より短い場合があります。
※0℃~+40℃の範囲を超えると、液晶表示が見えにくくなる場合がありますが、時計精度には影響ありません。
※液晶表示板は5年を過ぎると、コントラストが低下して数字が読みにくくなる場合があります。
※製品仕様は改良のため予告なく変更することがあります。